

あたたかい子  
かしこい子  
たくましい子

学校だより

つよし

—第27号—

令和2年11月2日  
平戸市立津吉小学校  
文責 校長 田川定司

## 心はいつでも新しく 毎日何かしらを発見する 高村光太郎

10月12日に南部地区小学校合同の就学時健康診断があり、次年度就学する新入生22名が検診を受けました。3学期には本校で学校説明会も計画しています。この学校説明会で活躍するのが、次期最高学年の5年生です。新入生と手をつなぎ、広い校舎内を案内したり、優しく話しかけたりする姿はすでに立派な最上級生。学校説明会は5年生にとって、まさに6年生への登竜門です。

1年生にとって、10月4日は小学校での初めての運動会、そして10月22日は初めての学習発表会でした。昨年までの保育園生活とは違い、広い会場で指導されたことをしっかり守って、とてもよくがんばりました。子供たちは学びの積み重ねによって成長していきます。



1年生の運動会や学習発表会は、これから小・中・高校で何度も開催される学校行事の第一歩。就学時健康診断や学校説明会は、4月から1年生になる子供たちの小学校生活の第一歩であるとともに、5年生の最高学年としての第一歩でもあります。学校生活は日々新たなこととの出会いです。一つ一つの出会いとその積み重ねを大切にしながら、長い時間をかけて子供たちの力を伸ばしていきたいと思います。

### 稲刈り

10月29日(木)に、5年生が「稲刈り体験」をさせていただきました。南部マルセイ横の田んぼで6月に田植えをしてから、収穫の秋を迎えました。田植えをしてからこれまで小川大作様に御尽力いただきました。子供たちが、収穫の喜びを体験できたのもそのお陰です。心から感謝申し上げます。



### 青少年劇場『三味線』の鑑賞

10月28日(水)、古典芸能の優れた舞台芸術を鑑賞することにより青少年の豊かな心を養うことを目的とした『三味線』観賞会が志々伎小学校であり、津吉小学校から5・6年生41名が参加しました。「津軽じょんがら節」「こきりこ節」等の曲を鑑賞したり、三味線についての解説があったり、全児童によるリズム奏の体験コーナーがありました。

